

ノーベル賞も夢じゃない

最先端の研究を一般公開

繁殖生物学に関する学術研究の大会「日本繁殖生物学学会大会」(代田真理子大会長)の一環で市民公開講座が9月11日(日)、麻布大学の百周年記念ホールで開催される。一般市民や若き担い手となる中・高校生が最先端の研究に触れる機会にすることで、生物や科学、ひ

いてはノーベル賞を身近に感じてもらうねらいがある。登録不要で入場無料。時間は午前10時から正午まで。

当日は、iPS細胞研究でノーベル賞を受賞した山中伸弥氏と同じ研究室に在籍する京都大学の沖田圭介氏を含む4人が登壇。繁殖生物学とノーベル賞のつながりなどを、わかりやすく解説する。質疑応答も有り。

詳細は、大会事務局 ☎ 042・769・2339へ。



代田真理子大会長